

令和5年度 構造設計1級建築士 短期法適合確認対策コース【日曜】日程表

●早期受講

・先行講座(本講座の基礎となる「構造力学」(3時間))を先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標
1	令和4年 7月上旬 ~	1時間	構造力学	トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	代表的な構造力学の問題解法を確認する。
2		1時間		たわみ、降伏と終局	
3		1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

・構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標
1	令和4年 10月下旬 ~	1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	1級建築士レベルの建築構造の知識を確認する。
2		2.0時間		不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3		2.0時間	各種構造・材料	構造設計の基礎、構造計画等	
4		1.75時間		鉄骨造	
5		1.75時間		鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間		基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

●構造設計1級建築士 短期法適合確認対策コース (令和5年) (37.5時間)

回数	日程		時間 (休憩等を除いた時間)	科目	内容	学習目標
	7月開講					
1	通学映像 & e講義随時受講 (令和5年3月下旬~)		5時間	共通1	ガイダンス、修了考査で問われる能力と過去の出題内容 緑本活用のポイント、記述・スケッチ・手計算の練習	共通して学んでおくべき内容と学習の仕方
2			5時間	共通2	黄色本活用のポイント(黄色本の確認項目 & 問題演習)	
3	7/16(日)	10:30~15:00	4時間	模擬修了考査(1) 法適合確認	模擬修了考査(法適合確認)演習・解説	予想問題で実戦形式演習
4	7/30(日)	10:30~14:30	3.5時間	模擬考査(1)確認講義 法適合確認	模擬考査の出題背景・ねらいの確認と自身の解答の検証・対策	類似・応用問題対応力向上
5	8/13(日)	10:30~15:00	4時間	項目別演習 法適合確認1	法適合確認 S造のアウトプットトレーニング	項目別アウトプットトレーニングで集中的に得点力を向上させる。
6	8/27(日)	10:30~15:00	4時間	項目別演習 法適合確認2	法適合確認 RC造のアウトプットトレーニング	
7	9/10(日)	10:30~15:00	4時間	項目別演習 法適合確認3	法適合確認 その他項目のアウトプットトレーニング	
8	9/24(日)	10:30~15:00	4時間	模擬修了考査(2) 法適合確認	模擬修了考査(法適合確認)演習・解説	類似・応用問題対応力向上
9	10/8(日)	10:30~15:00	4時間	模擬考査(2)確認講義 法適合確認	模擬考査の出題背景・ねらいの確認と自身の解答の検証・対策	

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

9月上旬~下旬(公財)建築技術教育普及センター講習受講(2日間)
10月中旬~11月中旬 構造設計1級建築士講習 修了考査

総合資格学院